



らぶっく La・BOOK

2月号

No.128

三郷図書館 もうすぐ開館5周年

令和5年3月10日(金)、三郷図書館は三郷交流学習センター「ゆりのき」の核となる施設として開館してから、5周年を迎えます。開館時に約3万9千冊だった蔵書数は、開館時の目標である、5万3千冊に近づいています。

図書館では、市民の皆さまの新しい本との出会いのきっかけ作りとして、ゆとりある館内スペースを利用したタイムリーなテーマ展示等を企画し、利用者からは好評を得ています。さらに、地域色豊かな図書館講座や、月2回のおはなし会等で、「ゆりのき」のギャラリーと学習室を活用した行事も開催しています。

図書館は、市内でも比較的若年層が多い三郷地域にあります。さらに、小・中学校が近接しているため、これらを活かした資料収集に力を入れています。また、中学校や地域の公民館との連携事業にも取り組んでおり、今後も、これらを通じて三郷地域の発展に微力ながら寄与していきたいと考えています。

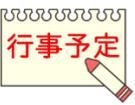


三郷図書館は、これからも、市民の皆さまが利用しやすく快適な図書館というだけでなく、質の高い図書館サービスを実現し、地域文化の向上や、学びの場・交流を深める拠点として、誰もが気軽に集うことができる施設を目指していきます。

三郷図書館のひみつ 館内の書架には「あるもの」が描かれています。ぜひ足を運んで見つけてみてください。

安曇野市図書館 3月のイベント予定

開催館	おはなし会名	開催日	開催時間	先着定員
中央図書館	おはなしのとびら	1日・8日・15日・29日(各水曜日)	10時30分から(乳幼児以上対象)	7組
	おはなしとしょかん	18日(土)	10時30分から(乳幼児以上対象)	7組
豊科図書館	ちいさいたんぽぽ	17日(金)	11時から(乳幼児以上対象)	7組
	おはなしたんぽぽ	17日(金)	16時30分から(幼児以上対象)	7組
三郷図書館	ポケットの会	11日(土)	10時30分から(乳幼児以上対象)	10組
	おはなし会	28日(火)	11時から(乳幼児以上対象)	10組
堀金図書館	おはなしのへや	14日(火)	10時30分から(乳幼児以上対象)	7組
	おりがみのへや	15日(水)	16時30分から(幼児以上対象)	7組
明科図書館	子どもと大人のおはなし会	25日(土)	11時から(乳幼児以上対象)	7組



開催館	講座名	内容	開催日時	場所	申込等
安曇野市図書館	募集「好きな本、好きだった本なあに？」	皆さんが好き！好きだった！絵本や児童書を教えてください。応募いただいた本は春の子ども読書月間で展示します。	～4月30日	市内各図書館	・各所に設置している記入用紙またはHPから用紙を印刷してご応募ください。
中央図書館	「子どもと楽しむ読み聞かせの世界」	子どもへの絵本の読み聞かせの大切さを実践を交えながら、楽しく教えていただきます。小さいお子様も一緒に気軽に参加しませんか。	3月16日(木) 午前10時から	穂高交流学習センター「みらい」多目的交流ホール	・対象：子育て世代の方・お子さんを預かる祖父母の方等 ・講師：長田 真紀さん(上田女子短期大学 教授) ・費用：無料・持ち物：好きな絵本 ・定員：先着50人 親子参加歓迎 ・申込：2/21(火)～中央図書館
	狂気山脈 ネイキッド・ピーク パイロットフィルム上映会イベント	上映会・トークイベント・展示会・物販	3月4日(土) 開場午後1時30分 開演午後2時～午後4時		・対象：どなたでも ・講師：まだら牛 さん(シナリオライター・登山家) ・費用：無料・定員：先着160人 ・申込：2/18(土)～中央図書館
	映面上映会 約105分 「エクレールお菓子放浪記」	図書館所蔵DVDを大画面で上映する毎月開催の上映会です。	3月10日(金) 開場午後6時 開演午後6時30分		・対象：一般・費用：無料 ・定員：先着50人・申込：不要 ・問い合わせ先：中央図書館
	春の子ども映画 上映会 約63分(2本) 「はらぺこあおむし」「うっかりペネロペ」	子ども向け図書館所蔵DVDを大画面で楽しめる上映会です。	3月28日(火) 開場午後1時30分 開演午後2時		・対象：子ども～親子 ・費用：無料・定員：先着50人 ・申込：不要 ・問い合わせ先：中央図書館
堀金図書館	わくわく講座 「くるくるまわる えほんと工作」	おはなし会と、いろんな形に色をぬってくるくる回してあげましょう	3月11日(土) 午前10時30分～ 午前12時00分	堀金公民館 スタジオ2	・対象：小学生以下(未就学児は保護者同伴) ・費用：無料・定員：先着15人 ・申込：2/28(火)～堀金図書館

一般書 『「試し書き」から見えた世界』

寺井 広樹/著 ごま書房新社

表紙

文房具店で目にする、『試し書き』。マルや波線、文字、絵などいろいろな線が書かれている。よく見てみると様々な特徴が隠れているのを知っていますか？そんな試し書きを『試し書きコレクター』の著者が世界各国から集めてみた！収集するにあたっての交渉過程や、試し書きから見えてくるお国柄など、楽しく紹介・考察。普段ごみとして捨てられてしまう試し書きですが、実はこんなにおもしろい！実際の写真と一緒に、試し書きから世界を感じられるマニアックな一冊。

児童書 『それからのおにがしま』

川崎 洋/作 国松 エリカ/絵 岩崎書店

表紙

桃太郎にやっつけられた後の鬼ヶ島はどうなったのでしょうか？まずは戦いのケガを手当てする小屋が作られました。それから渡し船が通って、人間の子どもたちが島にやってきて、にらみ合っているうちに人間も鬼もニヤッと笑ったらもう友だちです。あの、誰もが知っている「桃太郎」の、私たちの知らない「その後」のおはなしです。

『年越しそばにはどんな意味があるの？』

年明け早々、小学生ぐらいの男の子にたずねられました。一緒に行事食についての本を開いてみると『細く長く、来年も幸せを“そば”からかき入れる』という意味があるそうです。さらに薬味にねぎを入れるのは、『この一年の労を“ねぎ”らう』からきているとのことでした。また、ほかの本では『金の加工をする職人が、練ったそば粉で散らばった金粉を集めていた』ことから、金を集める。という意味や、そばが切れやすいことから『悪い運やわざわいを、きっぱりと断ち切ってくれる』ということも挙げられていました。

他の行事食も気になって見てみると、ひな祭りにかざるひし餅は『ももとは、ヒシの実を粉にしてついた餅をさした』とあり、ヒシというひし形の葉をもつ水草があるそうです。三色の色にも一番上の桃色（魔除け）、真ん中の白（清浄）、一番下の緑（健康）という意味が込められているとのことでした。

なんと日本人はあらゆる物事に祈りや願いを込めてきたのだろうと驚きます。行事のたびに何でこれを食べるのかと調べてみると、思いがけない知識が得られそうです。



【参考資料】

『総合百科事典ポプラディア』第3版 ポプラ社
『齋藤孝の覚えておきたい日本の行事』齋藤孝/著 金の星社
『イラストでわかる日本の伝統行事・行事食』坂本廣子/著 合同出版

1月の貸出ランキング

一般書

- 1 豊科の宝/安曇野市の歴史文化遺産再発見事業実行委員会
- 2 月の満ち欠け/佐藤正午
- 3 白鳥とコウモリ/東野圭吾
- 4 52ヘルツのクジラたち/町田そのこ
- 5 レッドゾーン プロローグ/夏川草介

児童書

- 1 おばけのてんぷら/せなけいこ
- 2 パンダ銭湯/tupera tupera
- 3 11ぴきのねことあほうどり/馬場のぼる
- 4 だるまさんの/かがくいひろし
- 5 うみの100かいだてのいえ/いわいとしお

AV資料

- 1 コクリコ坂から/宮崎吾朗
- 2 ゲゲゲの鬼太郎/本木克英
- 3 裸の大将/松本明

第168回 芥川賞直木賞受賞作 決定!

芥川賞:井戸川射子「この世の喜びよ」:佐藤厚志「荒地の家族」
直木賞:小川 哲「地図と拳」:千早 茜「しろがねの葉」

編集・発行・お問い合わせ



中央図書館 ☎84-0111
豊科図書館 ☎71-4022
三郷図書館 ☎76-3078
堀金図書館 ☎72-3601
明科図書館 ☎62-1122

(図書館ホームページ(蔵書・資料の検索もできます)
<http://www.city.azumino.nagano.jp/site/tosho>

※編集後記※

梅の蕾が膨らむ頃となりましたが、まだまだ寒い日が続いています。

図書館には、寒いこの時期にうれしい鍋料理やスープなどの料理本をたくさん揃えています。是非ご利用いただきます。是非ご活用いた

